令和元年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	49	事業No.	277
会計	一般会計		
事業区分	政策	実施区分	継続
開始	H29	終了	

事務事業名	中学校ＩＣＴ教育推進事業			
担当課等名	学校教育課			

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	3	地育力が支える学び合いで、生きる力をもち、心豊かな人材を育む
	分野別計画			
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	中学校
	意図	情報通信技術活用教育（ICT教育）を推進するための環境を整備することで、飯田市固有の教育課題の解決、分かりやすい授業（授業改善）及び学力向上を図ります。

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	次期学習指導要領では、「情報活用能力」が「言語能力」とともに、学習の基礎となる資質・能力に位置づけられました。情報活用能力を育むためには、ICT機器等情報通信技術活用教育を推進するための環境整備が必要となります。当市は、全国に比べICT教育の環境整備が遅れている状況であるため、モデル校での実証研究の成果や課題等を踏まえつつ、中期計画に基づく計画的な整備を進めていく必要があります。

1年度取組

取組内容	経費の内容	事業費(千円)
・飯田市固有の教育課題の解決に向け、モデル3校区（竜東中学校・旭ヶ丘中学校・遠山中学校区）におけるICT教育の実証研究を更に進めます。 ・モデル校以外の学校におけるICTの環境整備及びICT教育を推進します。 （全校へのICT機器、デジタル教科書の段階的な導入） ・教育指導主事、教育アドバイザー等と連携し、教員の指導力向上に通ずる研修会を実施します。	教育アドバイザー旅費	49
	端末修繕費	150
	事務用機器、ICT教育機器等使用料	50,904
	下伊那教育会情報視聴覚委員会負担金	707
	その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 実績	平成30年度 計画	令和元年度 計画	令和2年度
ＩＣＴ教育実証研究実施校数	校	3	3	3	
ICT教育支援員の配置	人	3	3	0	
ICT教育実践校	校		6	6	

1年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
事業費　計	51,810	
国庫支出金	0	
県支出金	0	
地方債	0	
その他	0	
一般財源	51,810	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	3	2	13	1	51,103 0	情報通信技術活用教育推進事業費
2	1	10	3	2	13	2	707 0	視聴覚教育費
3								
4								
5								
6								
7								